

指導者の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求記号

1 司書と先生がつくる学校図書館



- ① 福岡淳子/著
- ② 玉川大学出版部
- ③ 2000円
- ④ 017.2フ015

学校図書館を活用した学習は、全ての
子供に必要な学びの基礎力を育みます。
そして、司書と教師が協働することで、
体系的な読書指導が可能となります。著
者の学校司書としての15年の体験から、
一人一人の読書量に合わせた読書支援の
方法と、多様な活動の可能性を具体的に
説いた1冊です。

2 テーマ別のビブリオトーク 子どもの読書は「量より質」の時代へ



- ① 笹倉剛/著
- ② あいり出版
- ③ 1300円
- ④ 019.9サ016

この本では、作品や筆者の思いを尊重
しながら、本のよさを十分に子供たちに
伝える活動として、「ビブリオトーク」
を提案しています。ビブリオトークの進
め方やテーマ設定の方法、ビブリオト
ークを通して期待されること、そしてテ
マ別によるビブリオトークの実践も紹介
されています。

3 いま、子どもの本が売れる理由



- ① 飯田一史/著
- ② 筑摩書房
- ③ 1800円
- ④ 023.1イ020

本も売れず、子供の数も減る一方の
現代日本において、児童書の売れ行きは
好調です。「本の売れない時代に子供
の本はなぜ売れるのか。」終戦から現代
までの本をめぐる官民の施策をたどり直
し、近年のヒット作を分析することで、
子供の本市場が賑わう秘密や子供たち
が求める本の姿を考えさせられる1冊
です。